



# 笠井かなえの活動レポート 3月議会報告

## ～子育て・介護をひとりぼっちにしないまちに～

みなさまのご意見、現場の声を  
お聞かせください。  
TEL・FAX：0940-37-0700  
Email：munakata@fnet.gr.jp



メール用  
QRコード



### 一般質問

#### ◆子どもにとってよりよい学童保育を

学童保育は、小学生の放課後や土曜日、夏休み等長期休暇中の生活や遊びの場としても、保護者が働き続けるためにも必要不可欠な事業です。宗像市には学童保育所は13の小学校に20ヶ所あります。運営は吉武小学校と赤間小学校の学童保育所はそれぞれのコミュニティ運営協議会が、それ以外はシダックス大新東ヒューマンサービス(株)が指定管理者として行っています。

#### ・今後、入所希望者が大きく増加した場合の対応は？

〈回答〉利用者が増え、施設の広さが不足した場合は、安全面を考え新たに学童保育所を開設し、待機児童は出さないようにする予定です。

#### ・児童数(定員)と施設の広さは適切か(過密ではないか)？

〈回答〉国の基準をふまえ、一つの学童保育のグループは、2人以上の指導員で児童数44人以下としていて、基準の広さはある。

※一つの学童保育所で2グループ(88人以下)まで対応できる。



#### ・夏休み中のみ利用する児童もいるが、施設の広さは確保できているか？

〈回答〉夏休み中は、事前に学童保育の事業者と協議し、学校にお願いして特別教室や体育館等を利用している。

#### ・指導員の確保が課題であり、給与や働く環境等処遇の改善を考えているか？

〈回答〉給与については国の補助金があるが、市費でベースアップを考えている。指導員の休憩場所などは、まず事業者で対応を考えて欲しい。

学童保育は、市議会の承認を得て指定管理者が運営をしていますが、市が責任を持つ事業です。特に、子どもにとって過密にならないことが大事なので広さを十分とることと、指導員の働く環境の改善を要望しました。

吉武小学校と赤間小学校の学童保育は「地域の子どもは地域で育てる」という方針で、地域の様々な方が関わり、特色のある保育が行われています。市全体でコミュニティ役員の負担軽減が課題になっているので、実情を把握してしっかりサポートすることを要望しました。

### 笠井かなえの政務活動費を報告します！

宗像市では、議員個人に年間26万4千円交付されます。「使途基準」が定めてあり、支出全ての領収書を添付し、収支報告書を提出することが義務付けられています。さらに、市民ネットは、宗像市では認めている「飲食費(报告会等の茶菓子代)」「事務所費」については、使わないことを決めています。

令和5年度は以下の通りです。

項目	金額(円)	適用
研究開発費	0	
調査研究費	72,490	視察や研修代
資料作成及び資料購入費	10,920	本の購入
広報及び広聴費	159,599	議会報告ニュース印刷代(4回分)
人件費	※ 0	
事務所費	※ 0	
合計	243,009	

残金：264,000円 - 243,009円 = 20,991円 残金は市に返納しました。

各議員の「収支報告書」は、領収書とともに宗像市役所で見ることができます。また市のホームページにも掲載されています。

※事務所費、人件費(事務局・運営委員)は、ふくおか市民政治ネットワークの活動資金から支出しています。

### 市民ネットはお金の収支を明確にしています

私たちの活動資金(収入)は、議員報酬からの寄付、会員からの会費と市民からのカンパによって成り立っています。私たちはお金の流れと具体的な使途を明確にし、総会で報告しています。



事務局長 田中るみ子